
第3回 私学教職員の勤務時間管理 に関するアンケート調査報告書

調査期間：2017年6月～7月

刊行のごあいさつ

本会は、本年4月に設立45周年を迎えます。公益社団法人として、私学経営に関するセミナー事業、機関誌と書籍の企画・編集事業、そして法律・経営相談と調査・研究事業を三つの柱として、より一層、私学の皆様のお役に立つべく努めているところであります。

その調査・研究事業の一つとして、平成22年6月と平成26年2月に「私立中学・高等学校教職員の勤務時間管理に関するアンケート調査」を実施し、それぞれの報告書を公表しております。それから4年近く経過し、昨今の「働き方改革」に関する議論を受けて、本会にも長時間労働の是正に関する相談が増えていることに鑑み、今回の調査では、大学・短大にもアンケートの対象を広げました。

学校現場において、教職員の勤務時間管理は非常に難しいものがあります。公立の高等学校以下の学校においては、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」により、教職調整額を支給することで時間外勤務手当を支給しないものとされ、やむを得ない必要があるときは時間外勤務を命じることができますが、同法は、私学には適用されません。それにもかかわらず、超過勤務手当を支払っていないとか三六協定を結んでいない学校もあり、労基署による指導や是正勧告を受けるケースが増えています。適正な勤務時間の管理を行うためには、新たな制度導入を検討していく必要があります。

本報告書は、私学教職員の出退勤時間の管理方法、時間外・休日労働の実態や手当に関する調査結果から、今求められている、学校における働き方改革の参考資料としていただくことを目的としております。これらの調査結果が、貴学校法人の経営の改善のために少しでもお役に立てれば幸いです。

ご多忙の中ご協力いただいた各学校法人の皆様に厚く感謝申し上げて、刊行のごあいさつとさせていただきます。

平成30年1月

公益社団法人私学経営研究会

理事長 俵 正 市

ご利用に当たって－ 調査の概要 －

1 調査目的

私学の教職員の勤務時間管理や時間外・休日労働等に関する実態調査を行うことで、働き方改革を進める上での参考資料となることを目的とする。

2 調査対象

全国の高等学校（約 1,000 校）、大学・短期大学（約 700 校）に対しアンケート用紙を送付した。

回答数は、高等学校 332 校（33%）、大学・短期大学 268 校（38%）である。

3 調査期日

2017 年 6 月 1 日～7 月 20 日

4 調査方法

回答者は、事務局長、総務・人事部の管理職者など、人事に責任のある立場の方に依頼した。また、回答は、基本的には数字の記入と選択肢の中から○印でご回答いただき、該当しない設問については、自由記述方法とした。

5 留意点

この調査は、学校法人の任意協力により行うことができた調査であって、記載についても任意協力としたため、回答のない事項があり、各設問の回答数には若干のばらつきがある。また、複数回答可とした項目については、その集計に当たって各々 1 とカウントしている。

【 高校編 目次 】

1	教職員の出勤の確認	3
2	教職員の退勤の確認	5
3	専任教職員の残業の実態	7
4	専任教職員の休日出勤の実態	8
5	専任教職員の残業・休日出勤対策	9
6	専任教職員の变形労働時間制の導入	11
7	労働組合の有無	12
8	三六協定の有無	15
9	三六協定届記載の「延長することができる時間」	16
10	勤務時間管理、残業・休日出勤手当、三六協定に関し、 労基署からの指導・是正勧告の有無	18
11	専任教職員の調整手当（みなし残業代）の有無	21
12	専任教職員の時間外手当の有無	23
13	専任教職員の休日出勤手当の有無	26
14	時間外手当・休日出勤手当を支給する場合の管理方法	29
15	非常勤講師の、担当コマ以外の業務（採点、授業準備等） に対する手当の有無	31
16	勤務時間外の職員会議	33
17	勤務時間外の補講	35
18	休日の入試関連業務	39
19	休日を含む修学旅行の引率	43
20	部活顧問・指導（平日時間外）	47
21	部活顧問・指導（休日指導・引率）	50

【 大学・短大編 目次 】

1	教職員の出勤の確認	57
2	教職員の退勤の確認	59
3	専任教職員の残業の実態	61
4	専任教職員の休日出勤の実態	62
5	専任教職員の残業・休日出勤対策	63
6	専任教職員の变形労働時間制の導入	66
7	研究者及び教員の専門業務型裁量労働制の導入	67
8	労働組合の有無	68
9	三六協定の有無	70
10	三六協定届記載の「延長することができる時間」	71
11	勤務時間管理、残業・休日出勤手当、三六協定に関し、 労基署からの指導・是正勧告の有無	73
12	専任教職員の調整手当（みなし残業代）の有無	76
13	専任教職員の時間外手当の有無	78
14	専任教職員の休日出勤手当の有無	81
15	時間外手当・休日出勤手当を支給する場合の管理方法	83
16	非常勤講師の、担当コマ以外の業務（採点、講義準備等） に対する手当の有無	85

高 校 編

調査1 教職員の出勤の確認

ア 専任教員

回答数：332

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	56	16.9%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	37	11.1%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	208	62.7%
4	管理者が目視で確認	7	2.1%
5	名札表示	5	1.5%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	18	5.4%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	0	0.0%
8	確認しない	1	0.3%
	合 計	332	100.0%

イ 専任職員

回答数：332

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	80	24.1%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	34	10.2%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	173	52.1%
4	管理者が目視で確認	8	2.4%
5	名札表示	1	0.3%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	36	10.9%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	0	0%
8	確認しない	0	0%
	合 計	332	100.0%

ウ 非常勤教員

回答数：327、該当なし：5

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	47	14.4%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	33	10.1%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	222	67.9%
4	管理者が目視で確認	4	1.2%
5	名札表示	6	1.8%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	7	2.2%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	0	0%
8	事務職員で、出退勤時間を確認、管理簿へ	1	0.3%
9	確認しない	6	1.8%
99	その他（詳細な回答なし）	1	0.3%
	合 計	327	100.0%

エ 非正規職員

回答数：297、回答なし：1、該当なし：34

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	65	21.9%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	56	18.9%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	146	49.2%
4	管理者が目視で確認	4	1.3%
5	名札表示	1	0.3%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	19	6.4%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	3	1.0%
8	確認しない	2	0.7%
99	その他（詳細な回答なし）	1	0.3%
	合 計	297	100.0%

調査2 教職員の退勤の確認

ア 専任教員

回答数：332

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	53	16.0%
2	出勤簿に押印（退勤時刻の記入あり）	30	9.0%
3	出勤簿に押印（退勤時刻の記入なし）	67	20.2%
4	管理者が目視で確認	31	9.4%
5	名札表示	20	6.0%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	19	5.7%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	4	1.2%
8	確認しない	108	32.5%
	合 計	332	100.0%

イ 専任職員

回答数：332

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	79	23.9%
2	出勤簿に押印（退勤時刻の記入あり）	28	8.4%
3	出勤簿に押印（退勤時刻の記入なし）	37	11.1%
4	管理者が目視で確認	49	14.8%
5	名札表示	13	3.9%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	37	11.1%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	5	1.5%
8	確認しない	84	25.3%
	合 計	332	100.0%

ウ 非常勤教員

回答数：327、該当なし：5

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	46	14.1%
2	出勤簿に押印（退勤時刻の記入あり）	25	7.7%
3	出勤簿に押印（退勤時刻の記入なし）	87	26.6%
4	管理者が目視で確認	23	7.0%
5	名札表示	20	6.1%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	8	2.4%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	3	0.9%
8	事務職員で、出退勤時間を確認、管理簿へ	1	0.3%
9	確認しない	114	34.9%
	合 計	327	100.0%

エ 非正規職員

回答数：297、回答なし：1、該当なし：34

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	64	21.6%
2	出勤簿に押印（退勤時刻の記入あり）	51	17.2%
3	出勤簿に押印（退勤時刻の記入なし）	36	12.1%
4	管理者が目視で確認	33	11.1%
5	名札表示	12	4.0%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	20	6.7%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	7	2.4%
8	確認しない	73	24.6%
99	その他（詳細な回答なし）	1	0.3%
	合 計	297	100.0%

調査3 専任教職員の残業の実態

ア 専任教員

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	常態的にある（ほぼ毎日）	66	20.0%
2	頻繁にある（週2日以上）	74	22.4%
3	繁忙期のみある	41	12.4%
4	時々ある	70	21.2%
5	行事のときのみ	0	0%
6	ほとんどない	36	10.9%
7	時間管理ができていないので不明	42	12.8%
8	変形労働時間制なので残業にならない	1	0.3%
99	その他（詳細な回答なし）	0	0%
	合 計	330	100.0%

イ 専任職員

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	常態的にある（ほぼ毎日）	28	8.5%
2	頻繁にある（週2日以上）	46	13.9%
3	繁忙期のみある	99	30.0%
4	時々ある	73	22.1%
5	行事のときのみ	0	0%
6	ほとんどない	81	24.6%
7	時間管理ができていないので不明	3	0.9%
8	変形労働時間制なので残業にならない	0	0%
99	その他	0	0%
	合 計	330	100.0%

調査4 専任教職員の休日出勤の実態

ア 専任教員

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	常態的にある（月2回以上）	18	5.5%
2	頻繁にある（月1回以上）	41	12.4%
3	繁忙期のみある	54	16.4%
4	時々ある	110	33.3%
5	行事のときのみ	2	0.6%
6	ほとんどない	92	27.9%
7	時間管理ができていないので不明	12	3.6%
8	変形労働時間制なので休日出勤にならない	1	0.3%
	合計	330	100.0%

イ 専任職員

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	常態的にある（月2回以上）	2	0.6%
2	頻繁にある（月1回以上）	13	3.9%
3	繁忙期のみある	52	15.8%
4	時々ある	85	25.8%
5	行事のときのみ	2	0.6%
6	ほとんどない	175	53.0%
7	時間管理ができていないので不明	1	0.3%
8	変形労働時間制なので休日出勤にならない	0	0%
	合計	330	100.0%

調査5 専任教職員の残業・休日出勤対策

ア 専任教員

回答数：331、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	業務過多の部署には非常勤講師やパート・アルバイトで補っている	49	14.8%
2	休日出勤はできる限り振替休日を取るようになっている	158	47.7%
3	残業は許可制とし、管理職の許可がないと認めていない	46	13.9%
4	変形労働時間制を導入し、繁忙期と閑散期で勤務時間と休日の調整を行い、時間内に収めるよう対応している	94	28.4%
5	シフト制勤務（時差出勤）	6	1.8%
6	業務を外部委託（詳細な委託内容なし）	3	0.9%
7	ノー残業デーを設けている	0	0%
8	何もしていない	68	20.5%
9	該当せず（残業又は休日出勤はない）	3	0.9%
99	その他	8	2.4%

※複数回答

【回答 99 その他の回答】

回答数：8

一定時刻になると帰宅を促す	2
教員の管理職による指導	1
生徒の夏休み冬休み期間中は自由出勤として振替を実施している	1
土曜日は12時以降勤務がない場合は早退してもよい	1
17時30分に完全退館し、機械警備に切替	1
19時に施設の施錠を行っており、夜間に施設内に残ることができないように対応している	1
標準コマ数での担当を原則とする対策はあるが、他学校法人の事例も参考に対策を検討中	1
計	8

イ 専任職員

回答数：332

回答	調査内容	学校数	%
1	業務過多の部署には非常勤講師やパート・アルバイトで補っている	58	17.5%
2	休日出勤はできる限り振替休日を取るようになっている	195	58.7%
3	残業は許可制とし、管理職の許可がないと認めていない	113	34.0%
4	変形労働時間制を導入し、繁忙期と閑散期で勤務時間と休日の調整を行い、時間内に収めるよう対応している	73	22.0%
5	シフト制勤務（時差出勤）	33	9.9%
6	業務を外部委託	16	4.8%
7	ノー残業デーを設けている	2	0.6%
8	何もしていない	32	9.6%
9	該当せず（残業又は休日出勤はない）	16	4.8%
99	その他	5	1.5%

※複数回答

【回答 6 外部委託の内容】

回答数：3、回答なし：13

給与計算、社会保険関連業務	2
清掃	1
計	3

【回答 99 その他の回答】

回答数：5

17時30分に完全退館し、機械警備に切替	1
19時に施設の施錠を行っており、夜間に施設内に残ることができないように、対応している	1
一定時刻になると帰宅を促す	1
残業が多い職員が所属する管理職に指導をしている	1
生徒の夏休み冬休み期間中は自由出勤として振替を実施	1
計	5

調査6 専任教職員の変形労働時間制の導入

ア 専任教員

回答数：332

回答	調査内容	学校数	%
1	月単位の変形労働時間制を導入している	33	9.9%
2	1年単位の変形労働時間制を導入している	117	35.3%
3	変形労働時間制は導入していない	150	45.2%
4	検討中	29	8.7%
99	その他	3	0.9%
	合 計	332	100.0%

【回答 99 その他の回答】

回答数：2、回答なし：1

以前、変形労働時間制を導入した経緯があるが、現在導入していない	1
就業規則にて変形労働時間制を適用することも可としているが対象者なし	1
計	2

イ 専任職員

回答数：332

回答	調査内容	学校数	%
1	月単位の変形労働時間制を導入している	45	13.6%
2	1年単位の変形労働時間制を導入している	93	28.0%
3	変形労働時間制は導入していない	172	51.8%
4	検討中	20	6.0%
99	その他	2	0.6%
	合 計	332	100.0%

【回答 99 その他の回答】

回答数：2

繁忙期と閑散期に勤務時間の調整をしている	1
就業規則にて変形労働時間制を適用することも可としているが対象者なし	1
計	2

調査7 労働組合の有無

回答数：331、回答なし：1

回答	労働組合の有無	学校数	%
1	教職員の過半数を占める労働組合がある	107	32.3%
2	労働組合はあるが、教職員の過半数を有していない	123	37.2%
3	労働組合はない	94	28.4%
4	過半数かどうか不明	4	1.2%
99	その他	3	0.9%
	合 計	331	100.0%

【回答1・2 非常勤を含む/含まない】

	回答1	回答2
非常勤を含む	8	22
非常勤を含まない	76	56
回答なし	23	45
計	107	123

【回答2・3・4 過半数代表者の選出方法】

回答数：221

回答	選出方法	学校数	%
A	話し合い・互選	133	60.2%
B	選挙・投票	62	28.0%
C	回覧又はメールによる同意	13	5.9%
D	その他	13	5.9%
	合 計	221	100.0%

【回答A 非常勤を含む/含まない】

回答数：133

	学校数
非常勤を含む	15
非常勤を含まない	91
回答なし	27
計	133

【回答B 選挙・投票の具体的な方法】 回答数：29、回答なし：33

1年に1度教職員代表選挙を行う	1
4月の職員会議中	1
グループウェアによる電子投票	1
各事業所からの立候補者に対し、信任投票を行い決定する (非常勤を含む)	1
各部で代表候補者を選出し1名に絞り、信任投票にて決定。 法人で1名を選出	1
学内掲示板により通知。立候補者による選挙。立候補者が単 独の場合、信任投票	1
規程により推薦の届け出に基づき、信任投票又は選挙を行う	1
挙手による	4
互選による	1
常勤職員全員による投票	1
職員集会で互選・他選により選出	1
職場集会を開催し、選挙を行う	1
全教職員に公示・実施	3
全教職員の挙手により選出	1
朝礼・会議等で推薦による	1
立候補者を募り、選挙若しくは信任投票	9
計	29

【回答D その他の回答】 回答数：7、回答なし：6

過半数教職員が加入する会の代表者	1
協定により教務部長	1
互助会有 代表者は輪番制	1
親睦団体である教職員会の当年度幹事に依頼	1
選出していない	2
対象の事務職員から選出	1
計	7

【回答 99 その他の回答】

回答数：3

専任だけの組合と、非常勤だけの組合 2 つある	1
過半数代表者を選出	1
労働組合はないが、教職員クラブ（全教職員会員）がある	1
計	3

調査8 三六協定の有無

ア 専任教員

回答数：331、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	時間外勤務・休日出勤どちらも三六協定を締結している	172	52.0%
2	休日出勤のみ三六協定を締結している	2	0.6%
3	時間外のみ三六協定を締結している	4	1.2%
4	検討中（準備中を含む）	54	16.3%
5	三六協定を締結する予定はない	95	28.7%
6	数年前までは、締結していたが、今は締結できていない	2	0.6%
99	その他（詳細な回答なし）	2	0.6%
	合 計	331	100.0%

イ 専任職員

回答数：331、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	時間外勤務・休日出勤どちらも三六協定を締結している	230	69.5%
2	休日出勤のみ三六協定を締結している	2	0.6%
3	時間外のみ三六協定を締結している	4	1.2%
4	検討中（準備中を含む）	48	14.5%
5	三六協定を締結する予定はない	44	13.3%
6	数年前までは、締結していたが、今は締結できていない	1	0.3%
99	その他	2	0.6%
	合 計	331	100.0%

調査9 三六協定届記載の「延長することができる時間」

ア 1日当たり

教員（回答数：158、回答なし：18） 職員（回答数：207、回答なし：27）

	教員	職員
1時間	2	2
1.5時間	2	2
2時間	11	14
3時間	46	53
3時間25分	1	1
4時間	28	40
4.5時間	2	5
4時間50分	1	3

	教員	職員
5時間	33	49
6時間	15	18
6.5時間	1	1
7時間	6	9
7.5時間	1	1
8時間	8	8
8時間20分	1	1
計	158	207

イ 1か月当たり

教員（回答数：159、回答なし：17） 職員（回答数：212、回答なし：22）

	教員	職員
6時間	2	1
9時間	1	
10時間	1	
12時間	2	1
13時間	1	1
14時間	1	1
15時間	1	2
20時間	6	9
21時間	1	
24時間	1	
25時間		1
27時間		1
30時間	19	25
32時間	1	1

	教員	職員
35時間	1	3
36時間	1	1
40時間	15	25
42時間	45	49
44時間	1	
45時間	52	73
60時間	2	4
64時間		1
65時間	1	1
70時間	2	2
75時間		1
80時間	2	7
95時間		1
120時間		1
計	159	212

ウ 1年当たり

教員（回答数：159、回答なし：17） 職員（回答数：216、回答なし：18）

	教員	職員
24 時間	1	1
25 時間		1
30 時間		1
42 時間	1	1
70 時間		1
72 時間	1	
80 時間	4	4
87 時間		1
92 時間	1	
100 時間	1	
145 時間		1
150 時間	4	4
156 時間	1	1
160 時間		1
180 時間	4	1
200 時間	3	4
240 時間	4	4
250 時間	5	9

	教員	職員
270 時間		1
290 時間		1
300 時間	7	15
312 時間	1	1
320 時間	49	52
360 時間	63	91
393 時間	1	
400 時間	1	2
450 時間	1	3
480 時間	1	3
540 時間	1	1
600 時間		3
650 時間		1
660 時間		1
672 時間	1	1
720 時間	1	2
750 時間	2	3
計	159	216

調査 10 勤務時間管理、残業・休日出勤手当、三六協定 に関し、労基署からの指導・是正勧告の有無

ア 勤務時間管理に関して

回答数：331、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	立入調査なし	246	74.3%
2	調査はあったが、指導・是正勧告どちらもなし	23	6.9%
3	指導のみあり	34	10.3%
4	是正勧告あり	28	8.5%
	合 計	331	100.0%

【勤務時間管理に関する指導又は是正勧告の内容】

回答数：39、回答なし：23

勤務時間の適正把握（出退勤の時刻記入等）	30
勤務実態の調査・報告	1
部活動等指導の労働時間について	2
タイムカードやICカードなどによる客観的な出退勤時間の管理	2
ICカードの打刻漏れが多数認められ、労働時間を適正に把握しているとは認められない。ICカードと残業申請の時間に乖離が存在するものについて、個別に面談する等の方法で原因を確認すること	1
過重労働にならぬよう、時間労働の短縮に努めること	1
シフト勤務の改善	1
変形労働時間制度にかかる規定を運用すること	1
計	39

イ 残業・休日手当に関して

回答数：331、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	立入調査なし	253	76.4%
2	調査はあったが、指導・是正勧告どちらもなし	29	8.8%
3	指導のみあり	17	5.1%
4	是正勧告あり	32	9.7%
	合 計	331	100.0%

【残業・休日手当に関する指導又は是正勧告の内容】

回答数：27、回答なし：22

20時までに退勤するように、管理する	1
時間外・休日労働に対する割増賃金の支払い	18
手当の算定基礎額の見直し	2
休日勤務について、一律ではなく、個人の特給×時間数とする	1
職務手当を割増賃金の基礎となる賃金に算入していない	1
振替休日及び代休に関する規定を設けること	1
職員の一部に過重労働（80時間以上/1か月）	1
寮の舎監に対して深夜労働の割増賃金を払っていない	1
部活を残業とするか意見に相違があり、ボランティアとしての の教員同意を得るよう指導あり	1
計	27

ウ 三六協定に関して

回答数：329、回答なし：3

回答	調査内容	学校数	%
1	立入調査なし	251	76.3%
2	調査はあったが、指導・是正勧告どちらもなし	35	10.6%
3	指導のみあり	12	3.7%
4	是正勧告あり	31	9.4%
	合 計	329	100.0%

【三六協定に関する指導又は是正勧告の内容】

回答数：32、回答なし：11

三六協定の締結	7
三六協定届出（就業規則変更を含む）	4
就業規則の改善	1
協定の限度時間を超えての時間外労働	4
時間外労働に関する協定がないにもかかわらず、時間外労働を行わせていること	13
協定書を見やすい場所に設置する	1
労働契約の締結の際、判断基準・手当・退職に関する事項・休暇等明示すること	1
協定届について、教職員に周知していない	1
計	32

エ 上記ア～ウ以外の【指導又は是正勧告の内容】

衛生管理者の選任	1
過重労働にならぬよう、時間労働の短縮に勤めること	1
常時 50 人以上の教職員を使用しているが、衛生管理者を選任していない。また、産業医を選任していない	1
衛生委員会の毎月開催	2
常勤講師等に対する雇用時の条件（報酬額、期間、勤務内容、週か等）を明示するよう是正勧告	1
衛生委員会未設置。健診報告書提出時期	1
定期健康診断の結果に基づき医師などから意見を聞いていないこと	1
定期健康診断の実施について徹底を図ること	1
計	9

調査 11 専任教職員の調整手当（みなし残業代）の有無

ア 専任教員

回答数：329、回答なし：3

回答	支給の有無	学校数	%
1	支給している	245	74.5%
2	支給していない	84	25.5%
	合 計	329	100.0%

【回答 1 支給している場合の割合】

回答数：234、回答なし：11

2%	4	15%	1
3%	5	16%	2
4%	161	18%	2
4.44%	1	19%	1
4.5%	1	20.9%	1
5%	6	21%	1
5.0525%	1	30%	1
5.3%	3	(基本給＋基本手当) ×4%	1
5.50%	1	(基本給＋扶養手当＋教職調整額) ×4%	1
5.80%	1	(給料＋職務手当) ×18.8%	1
5～6%	1	基本給 2%に 25,000 円を加算	1
6%	4	基本給の 0.05%に 2,000 円を加算	1
7%	1	基本給 8%に調整手当を加算	1
8%	3	定額支給	1
9%	1	時間外 10 時間相当の金額	1
9.70%	1	固定残業代として支給 22 時間分	1
10%	6	号級や勤務年数により固定額	2
12%	3	賞与で 0.5 か月	1
13%	2	半額 140,000 円	2
14%	3	90,000 円	1
14.40%	1		
		計	234

イ 専任職員

回答数：330、回答なし：2

回答	支給の有無	学校数	%
1	支給している	121	36.7%
2	支給していない	209	63.3%
	合 計	330	100.0%

【回答 1 支給している場合の割合】

回答数：121

2%	1	16%	1
2.5%	1	18%	1
3%	6	20.9%	1
3.5%	2	21%	2
4%	56	25～35%	1
4.20%	1	30%	2
4.5%	1	(基本給+基本手当)×3%	1
5%	4	(給料+職務手当)×12.0%	1
6%	3	(本俸+扶養手当)×3%	2
7%	2	(本俸+扶養手当)×10%	1
8%	2	(基本給+扶養手当+調整給)×	
9%以内	1	3.5%	1
9.70%	1	定額支給	1
10%	11	固定残業代として支給 11 時間分	1
12%	5	号級により固定額	1
14%	2	9,000～14,000 円	1
14.40%	1	90,000 円	1
15%	1	3,000 円	1
		計	121

調査 12

専任教職員の時間外手当の有無

ア 専任教員

回答数：330、回答なし：2

回答	支給の有無	学校数	%
1	法定の時間外手当を支給している	40	12.1%
2	教職調整額を既払残業代とみなし、その額を超えた分は時間外手当として支給している	35	10.6%
3	教職調整額を既払残業代とみなし、その他は一切支給していない	80	24.2%
4	時間外手当ではなく、定額の業務手当を支給している	54	16.4%
5	教職調整額＋「4」を支給している	97	29.4%
6	教職調整額、「1」、「4」全て支給なし	2	0.6%
7	時間外勤務になることがない	18	5.5%
99	その他	4	1.2%
	合 計	330	100.0%

【回答 1 支給条件の有無】

支給条件の有無	学校数
条件あり	30
条件なし	6
回答なし	4
計	40

【回答 1 支給条件】

回答数：29、回答なし：1

所属長・上司が認めた場合	23
所定のコマ時間数を超えたコマ数分を支給	1
業務命令による	1
事前申請で、所属長・上司が認めた場合	2
所属長へ届出	1
指定行事等、校長が認めた場合	1
計	29

【回答 99 その他の回答】

回答数：4

就業時間外の時間は、自己研鑽の残留としている	1
教育調整額+時間に応じた手当を支給	1
教職調整額+4（定額の業務手当）+職務手当（校務関係職務担当者のみ）+超過勤務手当（会議、研修等のみ）	1
3（教職調整額）+号俸により 2,500 円～7,700 円	1
計	4

イ 専任職員

回答数：330、回答なし：2

回答	支給の有無	学校数	%
1	法定の時間外手当を支給している	172	52.1%
2	調整手当を既払残業代とみなし、その額を超えた分は時間外手当として支給している	19	5.8%
3	調整手当を既払残業代とみなし、その他は一切支給していない	28	8.5%
4	時間外手当ではなく、定額の業務手当を支給している	30	9.1%
5	調整手当+「4」を支給している	34	10.3%
6	調整手当、「1」、「4」全て支給なし	7	2.1%
7	時間外勤務になることがない	32	9.7%
99	その他	8	2.4%
	合 計	330	100.0%

【回答 1 支給条件の有無】

支給条件の有無	学校数
条件あり	113
条件なし	53
回答なし	6
計	172

【回答 1 支給条件】

回答数 102：、回答なし：11

所属長・上司が認めた場合	85
所属長が認めた場合のみ、但し所定（7時間45分）の時間外	1
毎月6時間の残業を認め、それを超える場合は、所属長が認める範囲内	1
業務命令による	3
事前申請	7
本人・所属長の申請による	1
事前申請、事後、所属長・上司の承認が原則	3
管理職の確認	1
計	102

【回答 99 その他の回答】

回答数：7、回答なし：1

1（法定の時間外手当（支給条件あり））+4（定額の業務手当）	1
1（法定の時間外手当）+5（調整手当、定額の業務手当）	1
1（法定の時間外手当（支給条件：所属長が認めた場合のみ）） +調整手当	1
1（本人の申告+所属長の承認）+非役職者は調整手当	1
時間外分を早退で調整	1
休日は休日勤務手当	1
就業規則外の時間は、自己研鑽のための残留としている	1
計	7

調査 13 専任教職員の休日出勤手当の有無

ア 専任教員

回答数：330、回答なし：2

回答	支給の有無	学校数	%
1	法定の休日出勤手当を支給している	33	10.0%
2	休日出勤手当ではなく、定額の業務手当を支給している	104	31.5%
3	「1」「2」どちらも支給なし	32	9.7%
4	原則として振替休日又は代休とし、代休が取れないときのみ休日出勤手当を支給	98	29.7%
5	学年歴であらかじめ振替休日を確認しているの で、休日出勤になることはない	47	14.3%
6	振替のみ	8	2.4%
99	その他	8	2.4%
	合 計	330	100.0%

【回答 1 支給条件の有無】

支給条件の有無	学校数
条件あり	20
条件なし	10
回答なし	3
計	33

【回答 1 支給条件】

回答数：15、回答なし：5

所属長・上司が認めた場合	11
業務命令による	2
事前申請	1
所属長が別に定める業務のための休日出勤をした際に支給	1
計	15

【回答 99 その他の回答】

回答数：8

2（定額の業務手当）+4（振替休日又は代休）	5
4（振替休日又は代休）+5（学年歴で固定）	1
教職調整額により支給されているものとしている	1
教職調整額及び業務手当を支給し、超過分は時間外手当として支給	1
計	8

イ 専任職員

回答数：330、回答なし：2

回答	支給の有無	学校数	%
1	法定の休日出勤手当を支給している	56	17.0%
2	休日出勤手当ではなく、定額の業務手当を支給している	43	13.0%
3	「1」「2」どちらも支給なし	17	5.2%
4	原則として振替休日又は代休とし、代休が取れないときのみ休日出勤手当を支給	154	46.7%
5	学年歴であらかじめ振替休日を確保しているので、休日出勤になることはない	42	12.7%
6	振替のみ	14	4.2%
99	その他	4	1.2%
	合 計	330	100.0%

【回答 1 支給条件の有無】

支給条件の有無	学校数
条件あり	36
条件なし	13
回答なし	7
計	56

【回答 1 支給条件】

回答数：30、回答なし：6

所属長・上司が認めた場合	21
業務命令による	6
事前申請	1
管理職の確認	1
所属長が認めた時間外勤務表による	1
計	30

【回答 99 その他の回答】

回答数：4

2（定額の業務手当）+4（振替休日又は代休）	1
2（定額の業務手当）+5（学年歴で固定）	1
調整手当及び業務手当を支給し、超過分は時間外手当として支給	1
振休・代休を取得。日曜日に出勤した場合、割増分のみ支給	1
計	4

調査 14 時間外手当・休日出勤手当を支給する場合の管理方法

ア 専任教員

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	自己申請	49	14.9%
2	タイムカード等の客観的な記録に基づき支給	18	5.4%
3	管理職が管理(事前申請で許可した場合のみ支給)	33	10.0%
4	管理職が管理(事前と事後に許可・確認した場合に支給)	104	31.5%
5	管理していない	15	4.6%
6	該当なし(手当支給なし)	100	30.3%
99	その他	11	3.3%
	合 計	330	100.0%

【回答 99 その他の回答】

回答数：10、回答なし：1

1(自己申請) +4(管理職が事前事後に許可確認)	2
2(客観的な記録) +4(管理職が事前事後に許可確認)	2
出勤簿	1
出勤日のみ管理している	1
休日は出勤簿押印	1
事務職員が取りまとめたものを本人が申請捺印	1
担当部署からの申請	1
担当部署が計算し、人事が学内審議のうえ支給	1
計	10

イ 専任職員

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	自己申請	46	13.9%
2	タイムカード等の客観的な記録に基づき支給	38	11.5%
3	管理職が管理(事前申請で許可した場合のみ支給)	33	10.0%
4	管理職が管理(事前と事後に許可・確認した場合に支給)	150	45.5%
5	管理していない	5	1.5%
6	該当なし(手当支給なし)	50	15.2%
99	その他	8	2.4%
	合 計	330	100.0%

【回答 99 その他の回答】

回答数：7、回答なし：1

1(自己申請) + 4(管理職が事前事後に許可確認)	2
2(客観的な記録) + 3(管理職が事前許可)	1
2(客観的な記録) + 4(管理職が事前事後に許可確認)	2
休日は出勤簿押印	1
担当部署からの申請	1
計	7

調査 15 非常勤講師の、担当コマ以外の業務 （採点、授業準備等）に対する手当の有無

回答数：329、回答なし：3

回答	調査内容	学校数	%
1	支給なし(担当コマ時間分の時間給のみ支給する)	188	57.1%
2	担当コマ時間給+採点等にかかった実際の勤務時間分の時間給を支給する	70	21.3%
3	担当コマ時間給+固定加算時間分の時間給を支給している	4	1.2%
4	担当コマ時間給+定額の手当を支給している	16	4.9%
5	コマ単位でない勤務時間を設定している	19	5.8%
6	賞与支給で対応している	19	5.8%
99	その他	13	3.9%
	合 計	329	100.0%

【回答 3 固定加算時間】

回答数：3、回答なし：1

1 時間	3
計	3

【回答 4 1コマ当たりの加算手当額】

回答数：13、回答なし：3

500 円／コマ	1
1,000 円／コマ	1
2,000 円／コマ	1
2,590 円／コマ	1
2,600 円／コマ	2
2,800 円／コマ	2
3,000 円／コマ	2
3,080 円／コマ	1
930 円／時間	1
2,000 円／時間	1
計	13

- 高校編／15 非常勤講師の、担当コマ以外の業務（採点、授業準備等）に対する手当の有無

【回答 5 勤務単位の設定】

回答数：14、回答なし：5

1日単位	3
週単位	2
月単位	8
年俸制	1
計	14

【回答 99 その他の回答】

回答数：2、回答なし：11

後援会から支給（特別講座、補習）	1
担当コマ×時間給×4週分を固定給とし、春・夏・冬休み等の出勤がない日でも支給している	1
計	2

調査 16 勤務時間外の職員会議

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	法定の時間外手当を支給	34	10.3%
2	会議手当として定額支給	11	3.3%
3	「1」「2」どちらも支給なし	147	44.6%
4	会議は勤務時間内に行い、時間外にならない	125	37.9%
5	後日、勤務時間の調整をしている	5	1.5%
99	その他	8	2.4%
	合 計	330	100.0%

【回答 1.2 支給条件の有無】

	回答 1	回答 2
条件あり	25	6
条件なし	6	3
回答なし	3	2
計	34	11

【回答 1.2 支給条件】

回答数：30、回答なし：1

	回答 1	回答 2
所属長・上司が認めた場合	19	
業務命令による	1	
申請が必要	1	1
免許状所有種類による		3
事務職員のみ支給	1	
終了時刻が 19 時を超える場合		1
18 時を超えた場合		1
指定時間分	1	
1 時間のみ支給	1	
計	24	6

【回答 2 定額支給額】

回答数：6

400 円/時間	1
2,590～2,790 円/時間	3
1,000 円/日	1
1,500 円/日	1
計	6

【回答 99 その他の回答】

回答数：3、回答なし：5

みなし残業代を超えて支給が発生した場合のみ、時間外手当を支給	1
教職調整額により支給されているものとしている	1
時間外でも、変形労働時間内（教職調整額内）におさまっている	1
計	3

調査 17 勤務時間外の補講

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	法定の時間外勤務手当を支給	22	6.7%
2	補講手当として定額支給	121	36.7%
3	「1」「2」どちらも支給なし	66	20.0%
4	補講は勤務時間内に行い、時間外にならない	84	25.4%
5	学校法人とは別の組織から支給	27	8.2%
99	その他	10	3.0%
	合 計	330	100.0%

【回答 1.2 支給条件の有無】

	回答 1	回答 2
条件あり	14	50
条件なし	5	56
回答なし	3	15
計	22	121

【回答 1.2 支給条件】

回答数：44、回答なし：20

	回答 1	回答 2
所属長・上司が認めた場合	12	13
対象業務を限定し、事前申請している		1
管理職に事前連絡 平日は無 休日のみ		1
実施の確認		1
運営委員会で計画承認された補講のみ		1
長期休暇時等、特別講座		4
課外の種類によって金額変動		1
課外授業を担当した実績コマ数に応じて支給		1
始業時間前及び、寮学習時間のみ		1
指定時間分	1	

時間によりで金額が異なる		1
年間計画に基づいたものに限る		1
部で定めた補講を対象		1
休日又は平日 18 時以降の勤務時間外の補習業務を担当		3
非常勤のみ		1
	計	13
		31

【回答 2 補講手当の定額支給額】 回答数：70、回答なし：51

※特別（勤務・授業）手当、補講・補習手当、課外（授業）手当、講座手当、
難関大補講手当等、各学校により名称は異なる

1,000 円／講義	3
1,150 円／講義	1
1,250 円～5,000 円／講義	1
1,600 円／講義	1
1,600 円／講義	1
1,800 円／講義	1
1,800 円／講義	1
2,000 円／講義	1
2,000 円～5,000 円／講義	1
2,100 円／講義	1
2,500 円／講義	3
3,000 円／講義	1
3,100 円／講義	1
500 円／講義	2
50 円／10 分	1
100～180 円／10 分	1
400 円／10 分	2
460 円／10 分	1
500 円／時間	1
700 円／時間	2
800 円／時間	3
820 円／時間	1

900 円／時間	1
1,000 円／時間	6
1,440 円／時間	1
1,500 円／時間	2
1,500 円～3,000 円／時間	1
1,800 円／時間	1
2,000 円／時間	6
2,000 円～3,900 円／時間	1
2,180 円／時間	3
2,400 円／時間	1
2,700 円／時間	1
2,790 円／時間	2
2,800 円／時間	1
3,000 円／時間	1
3,550 円／時間	1
4,200 円／時間	1
平日 400 円／時間、休日 1,200 円／時間	1
5,000 円／4 時間以上、3,000 円／4 時間以下	1
1,800 円～3,600 円／日	1
2,000 円／日	1
8,000 円／日	1
3,000 円／月	1
支給金額を複数設定	1
時間及び講習種類により、定めた額を支給している	1
補講手当を支払い、時間外手当から補講手当を差し引いて支給	1
計	70

【回答 6 別会計からの支給】

回答数：8、回答なし：19

PTA、保護者会	4
後援会	3
進路指導費より	1
計	8

【回答 99 その他の回答】

回答数：5、回答なし：5

1（法定休日出勤手当）+2（支給条件なし、課外手当 500 円/講義、基礎補講 1,000 円/講義）	1
みなし残業代を超えて支給が発生した場合のみ、時間外手当を支給。	1
夏季休暇期間中に行う補講につき、非常勤講師のみ 2,500 円/時間を支給	1
教員調整額により支給	1
回復措置、振替休日とする	1
計	5

調査 18 休日の入試関連業務

回答数：331、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	法定の休日出勤手当を支給	11	3.3%
2	入試手当として定額支給	136	41.1%
3	「1」「2」どちらも支給なし	29	8.8%
4	原則として振替休日又は代休とし、代休が取れないときのみ休日出勤手当又は入試手当を支給	82	24.8%
5	学年歴で法定休日（4週4日）を確保しているので、休日出勤になることはない	51	15.4%
6	振替のみ	10	3.0%
99	その他	12	3.6%
	合 計	331	100.0%

【回答 1.2 支給条件の有無】

	回答 1	回答 2
条件あり	8	44
条件なし	3	63
回答なし	0	29
計	11	136

【回答 1.2 支給条件】

回答数：29、回答なし：23

	回答 1	回答 2
所属長・上司が認めた場合	5	3
問題作成者		4
入試業務に携わった者、入試当日の勤務実績		7
事前申請している		1
規程による		1
個々で異なる		1
講師のみ入試当日、出校の条件		1
志願状況を見て毎年決定する		1
時間により金額が異なる		1
受験倍率により、金額が変動する		1
出勤命令のある分のみ	1	
担当業務により金額変動		1
届出と認可		1
計	6	23

【回答 2 入試関連手当の定額支給額】

回答数：90、回答なし：46

900 円／日	1
1,000 円／日	2
1,500 円／日	1
2,000 円／日	2
2,400 円／日	1
2,700 円／日	1
3,000 円／日	3
3,000 円／日 (ただし 5,000 円／2 日)	1
3,000 円～5,000 円／日	1
4,000 円／日	4
4,000～10,000 円／日	1
5,000 円～20,000 円／日	1
6,000 円／日	2
10,000 円／日	2

15,000 円／日	2
16,500 円／日	1
20,000 円／日	2
27,000 円／日	1
5,000 円／日	4
5,000 円／日、休日 15,000 円／日	1
6,250 円／半日 12,500 円／日	1
専任 10,000 円／日、非常勤 2,800 円／時間	1
15,000 円／2 日	1
3,000 円～5,000 円／月	1
5,000 円／月	1
7,650 円／月	1
10,000 円／月	3
20,000 円／月	1
30,000 円／月	1
50,000 円／月	1
80,000 円／月	1
時間外の発生により 5,000 円／日	1
責任業務内容により数万円／月	1
専任教職員 10,000 円／月、非常勤講師 5,000 円／月	1
10,000 円／年	1
14,000 円／年	1
15,000 円／年	1
21,000 円／年	1
25,000 円／年	2
30,000 円／年	1
35,000 円／年	1
40,000 円／年（当日欠勤 30,000 円／年）	1
43,000 円／年	1
80,000 円／年	1
100,000 円／年	1
50,000 円～150,000 円／年	1
15,000 円／年＋振休	1

1,000 円／時間	1
19,500 円／4 時間以上、10,000 円／4 時間以下、非常勤は 3,500 円／コマ	1
入試業務手当 5,000 円以内 入試特別手当 20,000 円以内	1
52,000 円／回	1
15,000 円／1 回の入試につき	1
基本分＝基本給+諸手当の 100 分の 30 円（分担割・役割に応じ中高部長が決定）	1
業務を点数化し、1 点当たり 40 円	1
3 月期末手当支給時に入試手当相当分として、算定基礎額の 0.3 か月分を支給	2
受験料・検定料の一定割合	7
問題作成 5,000～65,000 円／教科	6
採点料、試験監督手当 10,000～24,000 円／日	4
計	90

【回答 99 その他の回答】

回答数：12

1（法定休日出勤手当）+2（定額支給）	2
2（定額支給）+4（振休又は手当）	2
2（定額支給）+6（振替のみ）	5
教員と職員で異なる	1
職員は振替休日取得、教員は入試手当の支給	1
調整手当を支給し、超過分は時間外手当として支給	1
計	12

調査 19 休日を含む修学旅行の引率

回答数：329、回答なし：3

回答	調査内容	学校数	%
1	法定の休日出勤手当を支給	3	0.9%
2	引率手当として定額支給	139	42.3%
3	「1」「2」どちらも支給なし	4	1.2%
4	出張扱いとし、出張規定どおりの出張手当を支給	98	29.8%
5	休日を含む場合は原則として振替休日又は代休とし、代休が取れないときのみ休日出勤手当又は引率手当を支給	39	11.9%
6	振替のみ	6	1.8%
7	休日の実施はない	7	2.1%
99	その他	33	10.0%
	合 計	329	100.0%

【回答 1.2 支給条件の有無】

	回答 1	回答 2
条件あり	0	35
条件なし	2	83
回答なし	1	21
計	3	139

【回答 1.2 支給条件】

回答数：30、回答なし：5

	回答 1	回答 2
所属長が認めた場合のみ		11
事前命令・事後報告をもとめる		1
引率の事実を確認		1
規程による		2
平日・休日・宿泊により金額変動		1
届出と認可		1
引率の事実を確認		1
引率実績による		1
宿泊を伴うもの		2
宿泊を伴い 8 時間程度業務に従事		1
宿泊を伴い、業務従事時間がその月において 74 時間以上		1
校務の為の引率、学校行事が対象		5
8 時間程度業務に従事したこと		1
等級に応じて定める		1
計	0	30

【回答 2 引率手当等の定額支給額】

回答数：136、回答なし：3

金額	国内	海外	その他
1,500 円／日	1		
1,700 円／日	1	1	
1,800 円／日	1		1
2,000 円／日	7	1	1
2,200 円／日	2		
2,300 円／日	1	1	
2,500 円／日	2	1	
3,000 円／日	12	3	3
3,300 円／日	2		
3,400 円／日	3	1	
3,500 円／日	3	2	
3,600 円／日	1	1	

3,700 円／日	1		
3,900 円／日		1	
4,000 円／日	12	9	
4,100 円／日	1		
4,250 円／日	4	2	
4,500 円／日	1		
4,800 円／日	1		
4,900 円／日	1	1	
5,000 円／日	7	13	
5,200 円／日		1	
5,400 円／日		1	
5,500 円／日	2	6	
5,600 円／日	1		
6,000 円／日	3	5	
6,700 円／日		1	
7,000 円／日	1	1	
7,200 円／日	1	1	
7,500 円／日	4		
7,700 円／日		1	
7,800 円／日	1		
8,000 円／日	7	7	
8,250 円／日		1	
8,800 円／日		1	
9,000 円／日		1	
10,000 円／日	2	2	
11,000 円／日	2	2	
15,000 円／日		3	
25,000 円／日		1	
1,200 円／泊			1
1,600 円／泊	1	1	
1,700 円／泊	2		
2,000 円／泊	8	1	
3,000 円／泊	2	1	

● 高校編／19 休日を含む修学旅行の引率

3,500 円／泊	2	1	
4,000 円／泊		1	
4,200 円／泊	1	1	
4,250 円／泊	4		
4,500 円／泊	4		
4,600 円／泊			1
5,000 円／泊	7	2	
5,400 円／泊	1		
6,000 円／泊	1	1	
9,000 円／泊		1	
5,000 円／引率	1		
8,000 円／引率	1	1	
10,000 円／引率	1	1	1
15,000 円／引率			1
20,000 円／引率			1
25,000 円／引率	1		
計	124	84	10

※複数回答は低い方の金額でカウント

【回答 99 その他の回答】

回答数：33

1（法定休日手当）+2（定額支給）	5
2（定額支給）+4（出張手当）	5
2（定額支給）+5（代休、取れない場合手当を支給）	8
2（定額支給）+6（振替休日）	3
4（出張手当）+5（代休、取れない場合手当を支給）	11
4（出張手当）+6（振替休日）	1
計	33

調査 20 部活顧問・指導（平日時間外）

回答数：332

回答	調査内容	学校数	%
1	法定の時間外手当を支給	20	6.0%
2	部活手当・顧問手当として定額支給	106	31.9%
3	「1」「2」どちらも支給なし	152	45.8%
4	別会計・別組織から支給	24	7.3%
5	外部の部活指導員と契約している	12	3.6%
99	その他	18	5.4%
	合 計	332	100.0%

【回答 1.2 支給条件の有無】

	回答 1	回答 2
条件あり	9	38
条件なし	8	58
回答なし	3	10
計	20	106

【回答 1.2 支給条件】

回答数：39、回答なし：8

	回答 1	回答 2
所属長・上司が認めた場合	4	8
申請と許可が必要	1	
実施の確認		1
規程による		3
業務命令による	1	
ランクにより異なる		1
部活による		2
顧問として任命されている者		5
非常勤講師のみ		2
公式試合、大会等の引率のみ		3

● 高校編／20 部活顧問・指導（平日時間外）

4 時間以上		1
平日 2 時間以内、休日 5 時間以内		1
時間外の部活動を担当		1
所定の終業時刻（17：20）から最終下校時刻（18：00）までの指導		1
細かな条件設定あり		1
前年度実績による		1
部活顧問を 1 時間分としてカウントした上で、責任担当時間を超える場合に手当を支給		1
みなし残業代を超えて支給が発生した場合	1	
	計	7
		32

【回答 2 部活手当の定額支給額】

回答数：71、回答なし：35

200～499 円／時間	9
500～999 円／時間	7
1,500 円／時間	2
1 日当たりの上限 2 時間	2
1,000 円未満／日	5
1,000 円以上 2,000 円未満／日	9
2,000 円以上 3,000 円未満／日	6
3,000 円以上／日	4
3,000 円未満／月	11
3,000 円以上 5,000 円未満／月	7
5,000 円／月	12
5,001 円以上／月	12
基本給の 2％／月	1
上限 37,000 円／月	1
20,000 円未満／年	2
20,000 円以上 30,000 円未満／年	5
30,000 円／年	2
30,001 円以上／年	3
賞与時に支給	3
交通費のみ	5

手当の他に振替休日を支給	1
専任と非常勤で異なる	1
運動系・文科系・活躍度により異なる	5
活動費補助としてクラブに対し年 30,000 円	1
時間をポイント換算して支給	1
計	117

※ 複数回答

【回答 4 別会計・別組織から支給】 回答数：10、回答なし：14

PTA、保護者会	5
育友会	2
後援会	2
教育援助会	1
計	10

【回答 99 その他の回答】 回答数：13、回答なし：5

2（定額支給）+4（別の組織から支給）	1
2（定額支給）+5（外部指導員）	1
3（支給なし）+5（外部指導員）	1
4（別の組織から支給）+5（外部指導員）	1
変形労働時間制を取っている	3
教職調整額にて支給	2
教職調整額 4%と、教育手当 6%を月額支給	1
勤務時間内としている	1
部活がない	1
部活は勤務時間とは区別して考えている	1
計	13

調査 21 部活顧問・指導（休日指導・引率）

回答数：330、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	法定の休日出勤手当を支給	17	5.2%
2	部活手当・顧問手当として定額支給	180	54.5%
3	「1」「2」どちらも支給なし	18	5.4%
4	原則として振替休日又は代休とし、代休が取れないときのみ休日出勤手当又は部活手当を支給	29	8.8%
5	別会計・別組織から支給	40	12.1%
6	外部の部活指導員と契約している	4	1.2%
7	出張旅費規定により支給	16	4.9%
99	その他	26	7.9%
	合 計	330	100.0%

【回答 1.2 支給条件の有無】

	回答 1	回答 2
条件あり	8	60
条件なし	7	96
回答なし	2	24
計	17	180

【回答 1.2 支給条件】

回答数：66、回答なし：2

	回答 1	回答 2
所属長・上司が認めた場合	2	13
申請による（自己申告）		3
届出と許可が必要		1
実施の確認（勤務実績簿に記入）		3
規程による		2
業務命令による	1	1
公式試合、大会等の引率のみ	3	11
大会の引率については出張手当として支給		2
4 時間程度		7
宿泊を伴うもの又は休日で終日に及ぶ程度（日中 8 時間程度）のもの		2
時間によりで金額が異なる		1
宿泊を伴う場合		2
クラブ顧問手当、但し休日勤務手当、出張日当と重複支給はしない		1
法定休日、法定外休日、長期休業期間（法定休日を除く）		1
休日の部活動を担当		4
部活動指導（学内）か対外試合引率（学外）かで支給金額が変わる		1
試合等引率と登校指導で異なる		1
細かな条件設定あり		1
土曜日は校外のみ、日曜日は条件なし		1
特殊業務手当は、土曜日時間外及び、日曜日大会引率以外		1
最低賃金条例を踏まえた上で、労使合意によって休日部活指導における給与単価を年度ごとに設定し、その数値に所定休日の場合は 1.25 倍、法定休日の場合は 1.35 倍した額を支給。休日部活動指導については固定時間外手当の枠外とする形で計上する。支給にあたっては、管理職へ申請・承認が条件	1	
計	7	59

【回答 2 部活手当等の定額支給額】

回答数：180

ア 部活動手当、特殊勤務（業務）手当、臨時業務手当

200～600 円／時間	6
2,400 円～3,200 円／時間による	1
1,000 円未満／半日	10
1,000 円以上 2,000 円未満／半日	29
2,000 円以上 3,000 円未満／半日	14
3,000 円以上 4,000 円未満／半日	3
4,000 円以上 5,000 円未満／半日	4
5,000 円以上／半日	1
1,000 円未満／日	5
1,000 円以上 2,000 円未満／日	33
2,000 円以上 3,000 円未満／日	38
3,000 円以上 4,000 円未満／日	32
4,000 円以上 5,000 円未満／日	8
5,000 円以上／日	16
上限 3,600 円／日	1
5,000 円未満／月	4
5,000 円／月	3
5,000 円以上／月	2
30,000 円／年	1
計	211

※ 複数回答

イ 引率・出張手当

1,000 円／半日	1
1,300 円／半日	1
4,000 円以上／半日	2
1,000 円以上 2,000 円未満／日	5
2,000 円以上 3,000 円未満／日	16
3,000 円以上 4,000 円未満／日	10
4,000 円以上 5,000 円未満／日	1
5,000 円以上／日	6
計	42

ウ 宿泊

1,000 円以上 4,000 円未満／泊	3
4,000 円以上／泊	7
計	10

エ その他

手当の他に交通費を支給	3
手当の他に振替休日を支給	2
手当の他に弁当代を支給	1
専任と非常勤で異なる	2
35km 以上 70km 未満	4
時間をポイント換算して支給	1
校名を上げる成果 100 円×指導時間、全国大会等特別加算あり	1
運転手当 2,000 円／日	1
練習指導については支給なし	2
計	17

【回答 5 別会計・別組織から支給】 回答数：24、回答なし：16

PTA、保護者会	12
育友会	3
後援会	6
生徒会	2
教育援助会	1
計	24

【回答 99 その他の回答】 回答数：25、回答なし：1

1（法定手当）+2（定額支給）	1
2（定額支給）+4（振休のとれない場合支給）	4
2（定額支給）+5（別会計から支給）	6
2（定額支給）+6（外部指導員）	1
2（定額支給）+7（出張旅費）	2
2（定額支給）+7（出張旅費）+正式な大会の時は、出張旅費を支給し、振替休日を取ってもらっている	1
5（別会計から支給）+6（外部指導員）	1
振替休日のみ	2
大会の場合は代休	1
学校が指定した部活の顧問業務をする教職員に対し、賞与時に奨励金を併せて支給している	1
教職調整額により支給されているものとしている	1
休日指導は支給なし。大会の引率は原則として振替休日または代休とし、代休が取れない時のみ休日出勤手当を支給	1
学校より都度支給	1
保護者会旅費規定に基づき、指導手当のほか、日当・交通費・宿泊費の支給あり	1
部活は勤務時間とは区別して考える	1
計	25

大学・短大編

調査1 教職員の出勤の確認

ア 専任教員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	55	20.5%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	18	6.7%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	154	57.4%
4	管理者が目視で確認	1	0.4%
5	名札表示	3	1.1%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	15	5.6%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	2	0.8%
8	確認しない	20	7.5%
	合 計	268	100.0%

イ 専任職員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	89	33.2%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	32	11.9%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	102	38.1%
4	管理者が目視で確認	1	0.4%
5	名札表示	0	0.0%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	44	16.4%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	0	0.0%
8	確認しない	0	0.0%
	合 計	268	100.0%

ウ 非常勤教員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	34	12.7%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	21	7.9%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	189	70.5%
4	管理者が目視で確認	3	1.1%
5	名札表示	2	0.7%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	8	3.0%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	0	0.0%
8	非常勤の中でも身分により異なる	1	0.4%
9	確認しない	10	3.7%
	合 計	268	100.0%

エ 非正規職員

回答数：263、回答なし：1、該当なし：4

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	76	28.9%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	69	26.2%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	80	30.4%
4	管理者が目視で確認	3	1.1%
5	名札表示	0	0.0%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	27	10.3%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	6	2.3%
8	非正規の中でも身分により異なる	1	0.4%
9	確認しない	0	0.0%
99	その他（詳細な回答なし）	1	0.4%
	合 計	263	100.0%

調査2 教職員の退勤の確認

ア 専任教員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	47	17.5%
2	出勤簿に押印（退勤時刻の記入あり）	17	6.3%
3	出勤簿に押印（退勤時刻の記入なし）	65	24.2%
4	管理者が目視で確認	9	3.4%
5	名札表示	9	3.4%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	14	5.2%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	2	0.8%
8	正門の守衛室が退勤を確認	1	0.4%
9	確認しない	104	38.8%
	合 計	268	100.0%

イ 専任職員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	84	31.3%
2	出勤簿に押印（退勤時刻の記入あり）	31	11.6%
3	出勤簿に押印（退勤時刻の記入なし）	28	10.5%
4	管理者が目視で確認	42	15.6%
5	名札表示	3	1.1%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	44	16.4%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	3	1.1%
8	正門の守衛室が退勤を確認	1	0.4%
9	確認しない	32	12.0%
	合 計	268	100.0%

ウ 非常勤教員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	30	11.2%
2	出勤簿に押印（退勤時刻の記入あり）	20	7.5%
3	出勤簿に押印（退勤時刻の記入なし）	85	31.7%
4	管理者が目視で確認	19	7.1%
5	名札表示	3	1.1%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	6	2.2%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	0	0.0%
8	正門の守衛室が退勤を確認	1	0.4%
9	非常勤の中でも身分により異なる	1	0.4%
10	確認しない	103	38.4%
	合 計	268	100.0%

エ 非正規職員

回答数：263、回答なし：1、該当なし：4

回答	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	72	27.4%
2	出勤簿に押印（退勤時刻の記入あり）	65	24.7%
3	出勤簿に押印（退勤時刻の記入なし）	24	9.1%
4	管理者が目視で確認	32	12.2%
5	名札表示	1	0.4%
6	WEB 勤怠管理システムを使用	27	10.3%
7	勤務簿・勤務時間管理表の提出（自己管理）	6	2.3%
8	正門の守衛室が退勤を確認	1	0.4%
9	非正規の中でも身分により異なる	1	0.4%
10	確認しない	33	12.4%
99	その他（詳細な回答なし）	1	0.4%
	合 計	263	100.0%

調査3 専任教職員の残業の実態

ア 専任教員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	常態的にある（ほぼ毎日）	9	3.4%
2	頻繁にある（週2日以上）	14	5.2%
3	繁忙期のみある	12	4.5%
4	時々ある	35	13.0%
5	ほとんどない	57	21.3%
6	時間管理ができていないので不明	128	47.7%
7	裁量労働制なので残業にならない	9	3.4%
99	その他（詳細な回答なし）	4	1.5%
	合 計	268	100.0%

イ 専任職員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	常態的にある（ほぼ毎日）	23	8.6%
2	頻繁にある（週2日以上）	92	34.3%
3	繁忙期のみある	81	30.2%
4	時々ある	55	20.5%
5	ほとんどない	15	5.6%
6	時間管理ができていないので不明	1	0.4%
7	変形労働時間制なので残業にならない	1	0.4%
	合 計	268	100.0%

調査 4 専任教職員の休日出勤の実態

ア 専任教員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	常態的にある（月2回以上）	3	1.1%
2	頻繁にある（月1回以上）	13	4.8%
3	繁忙期のみある	30	11.2%
4	時々ある	95	35.4%
5	ほとんどない	61	22.8%
6	時間管理ができていないので不明	61	22.8%
7	裁量労働制なので休日出勤にならない	4	1.5%
8	行事のときのみ	1	0.4%
	合計	268	100.0%

イ 専任職員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	常態的にある（月2回以上）	2	0.7%
2	頻繁にある（月1回以上）	25	9.3%
3	繁忙期のみある	50	18.7%
4	時々ある	123	45.9%
5	ほとんどない	65	24.3%
6	時間管理ができていないので不明	0	0%
7	変形労働時間制なので休日出勤にならない	1	0.4%
8	行事のときのみ	2	0.7%
	合計	268	100.0%

調査5

専任教職員の残業・休日出勤対策

【残業対策】

ア 専任教員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	業務過多の部署には非常勤講師やパート・アルバイトで補っている	51	19.0%
2	休日出勤はできる限り振替休日を取るようになっている	105	39.2%
3	残業は許可制とし、管理職の許可がないと認めていない	14	5.2%
4	繁忙期と閑散期で勤務時間と休日の調整を行い、時間内に収めるよう対応している	18	6.7%
5	裁量労働制を導入	33	12.3%
6	シフト制勤務（時差出勤）	7	2.6%
7	業務を外部委託（詳細な委託内容なし）	1	0.4%
8	ノー残業デーを設けている	2	0.7%
9	何もしていない	83	31.0%
10	該当せず（残業又は休日出勤はない）	19	7.1%
99	その他	6	2.2%

※複数回答

【回答 99 その他の回答】

回答数：6

教員については基準コマ数内での担当を原則とする対策はあるが、他学校法人の事例も参考に対策を検討しなければならないと考えている	3
残業時間に会議等を行わない	3
計	6

イ 専任職員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	業務過多の部署には非常勤講師やパート・アルバイトで補っている	115	42.9%
2	休日出勤はできる限り振替休日を取るようになっている	230	85.8%
3	残業は許可制とし、管理職の許可がないと認めていない	184	68.7%
4	変形労働時間制を導入し、繁忙期と閑散期で勤務時間と休日の調整を行い、時間内に収めるよう対応している	38	14.2
5	裁量労働制を導入	1	0.4%
6	シフト制勤務（時差出勤）	100	37.3%
7	業務を外部委託	32	11.9%
8	ノー残業デーを設けている	2	0.7%
9	何もしていない	6	2.2%
10	該当せず（残業又は休日出勤はない）	1	0.4%
99	その他	3	1.1%

※複数回答

【回答7 外部委託の内容】

回答数：10、回答なし：22

ルーティン業務の外部委託化	1
給与計算	2
奨学金関連業務等	1
夜間18：00～21：00は施錠を含め、警備会社に委託	1
学食、清掃	1
図書館業務全般	3
情報システムヘルプデスク	1
計	10

※複数回答

【回答 99 その他の回答】

回答数：3

残業が多い職員が所属する管理職に指導している	1
フレックスタイム制	1
超勤が多い者の所属長と事務部長が面談を行い、業務分担・健康状態について相談する機会を設けている	1
計	3

調査6 専任教職員の变形労働時間制の導入

ア 専任教員

回答数：267、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	月単位の変形労働時間制を導入している	21	7.9%
2	1年単位の変形労働時間制を導入している	23	8.6%
3	変形労働時間制は導入していない	211	79.0%
4	検討中	10	3.8%
99	その他（詳細な回答なし）	2	0.7%
	合 計	267	100.0%

イ 専任職員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	月単位の変形労働時間制を導入している	51	19.0%
2	1年単位の変形労働時間制を導入している	27	10.1%
3	変形労働時間制は導入していない	177	66.0%
4	検討中	11	4.1%
5	一部の職種や部門で導入	2	0.8%
	合 計	268	100.0%

調査 7

研究者及び教員の専門業務型裁量労働制の導入

【導入の有無】

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	導入している	36	13.4%
2	導入していない	205	76.5%
3	検討中	26	9.7%
99	その他	1	0.4%
	合 計	268	100.0%

【導入している学部・学科】

回答数：29、回答なし：7

全学部・全学科	19
一部の学部・学科	10
計	29

【導入している対象者の範囲】

回答数：34

回答	調査内容	学校数	%
1	研究者（専任）	13	38.2%
2	研究者（非常勤）	1	2.9%
3	研究補助者（専任）	6	17.6%
4	研究補助者（非常勤）	0	0%
5	教授又は准教授（専任）	28	82.4%
6	常勤講師	27	79.4%
7	非常勤講師	0	0%
8	助教	23	67.6%
9	助手	2	5.9%

※複数回答

調査 8 労働組合の有無

回答数：268

回答	労働組合の有無	学校数	%
1	教職員の過半数を占める労働組合がある	46	17.2%
2	労働組合はあるが、教職員の過半数を有していない	95	35.4%
3	労働組合はない	125	46.6%
4	過半数かどうか不明	2	0.8%
	合 計	268	100.0%

【回答 1.2 非常勤を含む/含まない】

	回答 1	回答 2
非常勤を含む	2	12
非常勤を含まない	32	46
回答なし	12	37
	計	95

【回答 2.3.4 過半数代表者の選出方法】

回答数：218、回答なし：4

回答	選出方法	学校数	%
A	話し合い・互選	94	43.1%
B	選挙・投票	84	38.5%
C	回覧又はメールによる同意	25	11.5%
D	その他	15	6.9%
	合 計	218	100.0%

【回答 A 非常勤を含む/含まない】

	学校数
非常勤を含む	5
非常勤を含まない	77
回答なし	12
	計
	94

【回答 B 選挙・投票の具体的な方法】 回答数：26、回答なし：58

1年に1度教職員代表選挙を行う	2
4月の拡大教授会中に選挙を行う	2
専任教員については教授会の場を借りての立候補と承認	1
キャンパスごとに立候補を受け付けし、選挙により選出	2
告知、選挙、話し合い、周知	1
投票用紙配布・回収	2
事業所ごとに選挙	1
各部署に取りまとめを行ったうえで投票	1
学内において選挙管理委員会を立ち上げ、選挙により決定する	1
学内掲示板により通知、立候補者による選挙、立候補者が単独の場合は信任投票	1
規程により、推薦の届出に基づき、信任投票又は選挙を行う	2
挙手による	3
各事業所からの立候補者に対し、信任投票を行い決定する（非常勤を含む）	2
各部署で代表候補者を選出し、1名に絞り、信任投票にて決定。法人で1名を選出	2
候補者の信任投票	2
職員からの信任投票	1
計	26

【回答 D その他の回答】 回答数：11、回答なし：4

過半数に達していないが、労働組合の代表者としている	1
過半数教職員が加入する会の代表者	1
教職員会から選出された教職員を過半数代表者としている	1
教職員会議にて選出	2
互助会委員等が担当	1
選出していない	1
選出方法を検討中	3
組合代表者を過半数代表者とみなしている	1
計	11

調査9 三六協定の有無

ア 専任教員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	時間外勤務・休日出勤どちらも三六協定を締結している	87	32.5%
2	休日出勤のみ三六協定を締結している	8	3.0%
3	時間外のみ三六協定を締結している	0	0%
4	検討中（準備中を含む）	38	14.2%
5	三六協定を締結する予定はない	132	49.2%
6	裁量労働制を導入しているので時間外を設けていない	3	1.1%
	合計	268	100.0%

イ 専任職員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	時間外勤務・休日出勤どちらも三六協定を締結している	237	88.4%
2	休日出勤のみ三六協定を締結している	0	0%
3	時間外のみ三六協定を締結している	4	1.5%
4	検討中（準備中を含む）	16	6.0%
5	三六協定を締結する予定はない	10	3.7%
6	数年前までは、締結していたが、今は更新できていない	1	0.4%
	合計	268	100.0%

調査 10

三六協定届記載の「延長することができる時間」

ア 1日当たり

教員（回答数：78、回答なし：9） 職員（回答数：211、回答なし：30）

回 答	専任教員	専任職員
0 時間	2	
2 時間	6	15
2.5 時間		1
3 時間	16	46
4 時間	13	45
4.5 時間	2	9
4.8 時間		1

回 答	専任教員	専任職員
5 時間	20	51
6 時間	9	23
6.5 時間	3	3
6 時間 10 分	2	2
7 時間	2	11
8 時間	3	4
計	78	211

イ 1か月当たり

教員（回答数：85、回答なし：2） 職員（回答数：223、回答なし：18）

回 答	専任教員	専任職員
0 時間	2	
6 時間		1
10 時間	2	1
14 時間		1
20 時間		8
25 時間	3	6
30 時間	3	13
32 時間		2
35 時間		3
36 時間		1
40 時間	12	19
42 時間	6	17
43 時間	2	2

回 答	専任教員	専任職員
44 時間		2
45 時間	43	114
48 時間	1	1
50 時間		2
60 時間	3	8
65 時間	2	2
70 時間	4	6
80 時間		7
95 時間		1
85 時間	1	1
90 時間	1	1
100 時間		1
120 時間		3
計	85	223

ウ 1年当たり

教員（回答数：83、回答なし：4） 職員（回答数：230、回答なし：11）

回 答	専任教員	専任職員
0 時間	2	
42 時間		1
70 時間		1
72 時間	1	2
100 時間	2	1
150 時間		4
165 時間	1	1
200 時間	2	4
240 時間		3
250 時間	1	9
270 時間		3
280 時間		1
290 時間		1
300 時間	5	14
320 時間	5	19
350 時間		1
360 時間	54	135

回 答	専任教員	専任職員
380 時間	1	1
400 時間		1
420 時間		1
450 時間	2	5
460 時間		1
480 時間	2	4
500 時間		2
510 時間	2	2
530 時間		1
540 時間	1	2
600 時間	1	2
660 時間		2
680 時間	1	
690 時間		1
720 時間		1
750 時間		3
840 時間		1
計	83	230

調査 11 勤務時間管理、残業・休日出勤手当、三六協定 に関し、労基署からの指導・是正勧告の有無

ア 勤務時間管理に関して

回答数：267、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	立入調査なし	188	70.4%
2	調査はあったが、指導・是正勧告どちらもなし	18	6.8%
3	指導のみあり	31	11.6%
4	是正勧告あり	30	11.2%
	合 計	267	100.0%

【勤務時間管理に関する指導又は是正勧告の内容】

回答数：34、回答なし：27

勤務時間の適正把握（出退勤の時刻記入等）	28
タイムカードやICカードなどによる客観的な出退勤時間の管理	4
打刻時刻と超過勤務申請時間の乖離是正	1
過重労働にならぬよう、時間労働の短縮に努めること	1
計	34

イ 残業・休日手当に関して

回答数：267、回答なし：1

回答	調査内容	学校数	%
1	立入調査なし	192	71.9%
2	調査はあったが、指導・是正勧告どちらもなし	29	10.9%
3	指導のみあり	7	2.6%
4	是正勧告あり	39	14.6%
	合 計	267	100.0%

【残業・休日手当に関する指導又は是正勧告の内容】

回答数：25、回答なし：21

時間外・休日労働に対する割増賃金の支払い	15
専任事務職員について、休日出勤した分の振替が就業規則上の4週間以内に取得ができていない	1
教職員が休日出勤した後に振替休日等を取得していない未清算分に対しての休日手当支払い	1
変形労働時間制（1年単位）の運用上の問題点の指摘	1
振替休日及び代休に関する規定を設けること	1
代休繰越せずに賃金による支払いが必要	1
タイムカードによる退勤時刻と自己申告による超過勤務時間に乖離があり、時間外勤務手当不払い	1
時間外、休日労働時間を1か月当たり45時間以内にするよう削減に努めること。またそのための具体的方策を検討し、その結果講ずることとした方策の着実な実施に努めること	1
法定の除外事由なく、法定労働時間を超える労働を行わせていること	3
計	25

ウ 三六協定に関して

回答数：266、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	立入調査なし	193	72.6%
2	調査はあったが、指導・是正勧告どちらもなし	27	10.1%
3	指導のみあり	6	2.3%
4	是正勧告あり	40	15.0%
	合 計	266	100.0%

【三六協定に関する指導又は是正勧告の内容】

回答数：37、回答なし：9

三六協定の締結	6
三六協定届出（就業規則変更を含む）	9
三六協定の限度時間を超えての時間外労働	12
時間外労働に関する協定がないにもかかわらず、時間外労働を行わせていること	5
三六協定の対象としていない労働者（教員）の時間外労働	1
労働時間管理に基づき三六協定を遵守すること	1
（過半数）代表者選出方法	3
計	37

エ 上記ア～ウ以外の【指導又は是正勧告の内容】

衛生管理者による週一回の巡視について	1
常時 50 名以上の教職員を使用しているにもかかわらず、衛生委員会を設置していないこと	2
衛生委員会の毎月開催	1
深夜労働従事者に対し健康診断を行っていないこと。衛生委員会を毎月 1 回以上開催していないこと	1
労働安全衛生法上の義務不履行	1
メンタルヘルス対策について、労働時間の把握。衛生委員会において健康障害の防止を図るための対策について審議していない	1
計	7

調査 12 専任教職員の調整手当（みなし残業代）の有無

ア 専任教員

回答数：268

回答	支給の有無	学校数	%
1	支給している	29	10.8%
2	支給していない	237	88.4%
3	一部教員のみ	2	0.8%
	合 計	268	100.0%

【回答 1.3 支給している場合の割合】

回答数：29、回答なし：2

2%	3
3%	4
4%	6
5%	1
5.0525%	1
6%	2
8%	2
8～12%	1
10%	2
14%	1
年俸の9%	2
(本俸+扶養手当)×3%	1
(本俸+扶養手当)×10%	3
計	29

イ 専任職員

回答数：268

回答	支給の有無	学校数	%
1	支給している	37	13.8%
2	支給していない	228	85.1%
3	一部事務職員のみ	3	1.1%
	合 計	268	100.0%

【回答 1.3 支給している場合の割合】

回答数：31、回答なし：9

3%	2
3.5%	1
4%	5
5%	1
6%	3
8%	2
8～12%	1
10%	4
12.50%	2
14%	1
20%	2
25～35%	1
年俸の9%	2
(基本給+地域手当) ×1.25%	1
(本俸+扶養手当) ×3%	1
(本俸+扶養手当) ×10%	2
計	31

調査 13 専任教職員の時間外手当の有無

ア 専任教員

回答数：267、回答なし：1

回答	支給の有無	学校数	%
1	法定の時間外手当を支給している	17	6.4%
2	調整手当を既払残業代とみなし、その額を超えた分は時間外手当として支給している	1	0.4%
3	調整手当を既払残業代とみなし、その他は一切支給していない	7	2.6%
4	時間外手当ではなく、定額の業務手当を支給している	109	40.8%
5	調整手当＋「4」を支給している	14	5.2%
6	教職調整額、「1」、「4」全て支給なし	46	17.2%
7	時間外勤務になることがない	59	22.1%
8	裁量労働制なので時間外にならない	8	3.0%
99	その他	6	2.3%
	合 計	267	100.0%

【回答 1 支給条件の有無】

支給条件の有無	学校数
条件あり	12
条件なし	5
計	17

【回答 1 支給条件】

回答数：12、回答なし：5

所属長・上司が認めた場合	11
超過勤務命令書で決裁が下りた場合のみ	1
計	12

【回答 99 その他の回答】

回答数：6

1（時間外手当）+4（業務手当、該当者のみ）を支給	1
所属長が認めた場合、1（時間外手当）+4（業務手当、該当者のみ）を支給	2
勤務時間自体を管理していない	1
シフト制にて調整	1
年俸に時間外手当を含んでいる	1
計	6

イ 専任職員

回答数：268

回答	支給の有無	学校数	%
1	法定の時間外手当を支給している	231	86.2%
2	調整手当を既払残業代とみなし、その額を超えた分は時間外手当として支給している	10	3.7%
3	調整手当を既払残業代とみなし、その他は一切支給していない	4	1.5%
4	時間外手当ではなく、定額の業務手当を支給している	5	1.9%
5	調整手当+「4」を支給している	1	0.3%
6	調整手当、「1」、「4」全て支給なし	4	1.5%
7	時間外勤務になることがない	8	3.0%
99	その他	5	1.9%
	合 計	268	100.0%

【回答 1 支給条件の有無】

支給条件の有無	学校数
条件あり	170
条件なし	55
回答なし	6
計	231

【回答 1 支給条件】

回答数 149：、回答なし：21

所属長・上司が認めた場合	121
8 時間を超える分は、原則振替を行う	2
残業命令のある分について支給している	1
事前申請	10
本人・所属長の申請による	1
事前申請、事後、所属長・上司の承認が原則	5
所属長が命じ、本人が申請した場合のみ	1
所属長・上司の命令に基づく場合	7
超過勤務命令書で決裁が下りた場合のみ	1
計	149

【回答 99 その他の回答】

回答数：5

1（時間外手当）+4（業務手当、該当者のみ）を支給	1
4（業務手当、該当者のみ）+所定時間外手当を支給	1
管理職でない者は、本申請後所属長の承認を経て、1（時間外手当）+調整手当	1
シフト制にて調整	1
役職手当の一部に固定残業代を含んでいる（課長以上除く）	1
計	5

調査 14 専任教職員の休日出勤手当の有無

ア 専任教員

回答数：268

回答	支給の有無	学校数	%
1	法定の休日出勤手当を支給している	9	3.4%
2	休日出勤手当ではなく、定額の業務手当を支給している	71	26.5%
3	「1」「2」どちらも支給なし	53	19.8%
4	原則として振替休日又は代休とし、代休が取れないときのみ休日出勤手当を支給	72	26.9%
5	学年歴であらかじめ振替休日を確認しているの で、休日出勤になることはない	36	13.4%
6	振替のみ	21	7.8%
7	裁量労働制なので休日出勤にならない	2	0.7%
99	その他	4	1.5%
	合 計	268	100.0%

【回答 1 支給条件の有無】

支給条件の有無	学校数
条件あり	6
条件なし	3
計	9

【回答 1 支給条件】

回答数：6

所属長・上司が認めた場合	6
計	6

【回答 99 その他の回答】

回答数：2、回答なし：2

出勤管理自体をしていない	1
大学行事（入試実施等）の休日出勤に限り支給	1
計	2

イ 専任職員

回答数：268

回答	支給の有無	学校数	%
1	法定の休日出勤手当を支給している	49	18.3%
2	休日出勤手当ではなく、定額の業務手当を支給している	9	3.4%
3	「1」「2」どちらも支給なし	3	1.1%
4	原則として振替休日又は代休とし、代休が取れないときのみ休日出勤手当を支給	145	54.1%
5	学年歴であらかじめ振替休日を確認しているの で、休日出勤になることはない	28	10.4%
6	振替のみ	34	12.7%
	合 計	268	100.0%

【回答 1 支給条件の有無】

支給条件の有無	学校数
条件あり	36
条件なし	11
回答なし	2
計	49

【回答 1 支給条件】

回答数：33、回答なし：3

所属長・上司が認めた場合	25
事前申請	2
事前申請、事後、所属長・上司の承認が原則	1
所属長・上司の命令に基づく場合	5
計	33

調査 15 時間外手当・休日出勤手当を支給する場合の管理方法

ア 専任教員

回答数：265、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	自己申請	12	4.5%
2	タイムカード等の客観的な記録に基づき支給	15	5.7%
3	管理職が管理(事前申請で許可した場合のみ支給)	8	3.0%
4	管理職が管理(事前又は事後に許可・確認した場合に支給)	28	10.6%
5	管理していない	33	12.5%
6	該当なし(手当支給なし)	162	61.1%
99	その他	7	2.6%
	合 計	265	100.0%

【回答 99 その他の回答】

回答数：6、回答なし：1

業務の負担割合を加味して配分	2
公務とする休日業務の出勤についてその業務を管轄する部署からの報告をもって管理	1
出勤日のみ管理している	1
担当部署からの報告	1
入試広報関連行事の際、事務担当部署で作成する業務分担に基づき、出勤確認の後支給	1
計	6

イ 専任職員

回答数：268

回答	調査内容	学校数	%
1	自己申請	20	7.5%
2	タイムカード等の客観的な記録に基づき支給	45	16.8%
3	管理職が管理(事前申請で許可した場合のみ支給)	32	11.9%
4	管理職が管理(事前又は事後に許可・確認した場合に支給)	152	56.7%
5	管理していない	1	0.4%
6	該当なし(手当支給なし)	14	5.2%
99	その他	4	1.5%
	合 計	268	100.0%

【回答 99 その他の回答】

回答数：4

2(客観的な記録) + 3(管理職の事前許可)	2
2(客観的な記録) + 4(管理職の事前事後許可)	1
担当部署からの報告	1
計	4

調査 16 非常勤講師の、担当コマ以外の業務（採点、講義準備等）に対する手当の有無

回答数：266、回答なし：2

回答	調査内容	学校数	%
1	支給なし(担当コマ時間分の時間給のみ支給する)	212	79.7%
2	担当コマ時間給+採点等にかかった実際の勤務時間分の時間給を支給する	20	7.5%
3	担当コマ時間給+固定 0.5 時間分の時間給を支給している	1	0.4%
4	担当コマ時間給+定額の手当を支給している	6	2.3%
5	コマ単位でない勤務時間を設定している	5	1.9%
6	賞与支給で対応している	2	0.7%
99	その他	20	7.5%
	合 計	266	100.0%

【回答 4 定額手当額】

回答数：3、回答なし：3

13,400 円／コマ	1
10,600 円／コマ	1
夜間講義手当（6 限目 2,200 円／月、7 限目 2,800 円／月）、 定期試験報告書作成特別手当（受験者が 600 名以上の場合）、 定期試験監督手当（15 回講義をし、16 回目に定期試験を実施した場合 10,000 円／科目）	1
計	3

【回答 99 その他の回答】

回答数：20

1 コマ分を支給（定期試験業務に対して）	1
採点分として 1 コマ分を支給	2
担当講義回数に加え、定期試験監督の場合 1 コマ分支給	1
定期試験業務に対して、1 回 1 コマ当たりの出講料を支給している	1
コマ換算して支給	1

● 大学・短大編／16 非常勤講師の、担当コマ以外の業務（採点、講義準備等）に対する手当の有無

科目の開講時間（前期・後期等）に応じ、講義終了後の期間についても月額給与を支給している	1
試験監督をした際に時間給を支給している	1
試験監督等、実績に応じて支給	1
単位認定試験の問題作成料、採点料を支給	1
担当コマ時間分の時間給に採点・準備を含んで支給	1
担当コマ時間給＋採点等の作業回数	3
担当コマ時間給＋定額の手当を支給している（2,000 円／出講 1 日）	1
定期試験が筆記試験で、試験業務で出勤した場合は、担当コマ時間給＋交通費を支給	2
定期試験、入学試験を担当した際に手当を支払っている	2
付随する業務含めて本俸としている。また月給で支払っており、講義がない 8 月や 2 月、3 月も支給している	1
計	20

第3回 私学教職員の勤務時間管理に関する アンケート調査報告書（2017年6月調査）

発行日 2018年1月22日

編集 公益社団法人 私学経営研究会

〒533-0033

大阪市東淀川区東中島1丁目21番33号 俵ビル3階

TEL : 06-6321-2666 FAX : 06-6321-3207

E-mail : skk@sikeiken.or.jp

© 公益社団法人 私学経営研究会 2018

この本の一部又は全部を無断で複写複製（コピー）することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。

落丁・乱丁はおとりかえいたします。